

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
2	岡 部 達 弥 廣 田 大 地 尾形 順一 青山 麻由美	Vision Quest English Expression II Advanced (啓林館) Write to the Point (数研出版) Breakthrough総合英語 (美誠社) Vintage 英文法・語法 (いっずな書店)
○必修 学校必修 必修選択 自由選択		

◆学習の目標

1. 英文の構造を理解し、文法・語法に基づいて正確に英文を書くことができる。
2. 様々な話題について、論理的に自分の考えを英語で表現できる。
3. 和文英訳・自由英作を通して活用することで、文法事項を完全に自分のものとする。
4. 難関国立大の2次試験を突破できるレベルの確かな英語力を身に付ける。

◆主な学習内容・方法

- ・ Write to the Point :
和文英訳の演習を通して、文法事項や構文を復習しながら、英語での表現力を向上させる。
- ・ Vintage 英文法・語法および Breakthrough 総合英語 :
引き続き全ての学習で使用し、文法・語法を抜け・漏れを埋める。

◆到達目標と評価の方法

到達目標：

〔標準〕 様々な英語表現を場面や機能に応じて使い分けられる。
文法や語法に基づいて、伝えたい内容を英語で表現できる。

〔応用〕 パラグラフライティングを学び、まとめた英文を書く力を養う。
難関国公立大学の二次試験に対応できる表現力を身に付ける。

〔評価の観点〕

上記〔標準〕の到達目標に基づき、「知識・理解」「表現・運用」「関心・意欲・態度」の観点から評価する。

〔評価の方法〕

定期考査、提出課題、小テストの成績、授業への参加などを総合的に評価する。

◆年間予定授業時間

予定時数	70時間	1学期 (26時間)	2学期 (28時間)	3学期 (16時間)
------	------	------------	------------	------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

- ・ Write to the Point
- 【予習】 Breakthrough 総合英語や Vintage, これまでのノートなどを参照し、問題を解いてくる。
- 【授業】 講義、グループワーク、ペアワークなど、様々な形態で理解を深める。
- 【復習】 理解が不十分だった内容について、Breakthrough 総合英語、Vintage、ノートの該当箇所を読み直し、定着を図る。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元 ごとの 時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	Write to the Point Exercises A 5～18	26	標準的なレベルの和文英訳に取り組む。 (中堅国公立レベル)	<p>・毎回の授業に課題意識をもって臨むことができる。</p> <p>・「何となく」を脱却し、なぜそうなるのか、文法的根拠を説明できる。</p> <p>・表現活動に必要な基本的な知識を習得している。</p>
	5			Exercises A (1～4 は 2 年 3 学期に既習)	
	6			5 時制(1) 6 時制(2) 7 動詞の語法 8 関係詞 9 時間の表現 10 数字の表現	
	7			11 仮定・条件の基本 12 仮定・条件の応用 13 比較の基本 14 比較の応用 15 譲歩の表現 16 重要表現(1) 17 重要表現(2) 18 A は…だ	
2 学期	8	Write to the Point Exercises B 1～18	27	発展的なレベルの和文英訳に取り組む。 (上位国公立レベル)	<p>・課題を明確にし、主体的に学習することができる。</p> <p>・「何となく」を脱却し、なぜそうなるのか、文法的根拠をもって論理的に説明できる。</p> <p>・表現活動に必要な基本的な知識を習得し、それらを活用できる。</p>
	9			Exercises B	
	10			1 主語の決定(1) 2 主語の決定(2) 3 目的の表現 4 理由の表現 5 時制(1) 6 時制(2) 7 動詞の語法 8 関係詞 9 時間の表現 10 数字の表現	
	11			11 仮定・条件の基本 12 仮定・条件の応用	
	12			13 比較の基本 14 比較の応用 15 譲歩の表現 16 重要表現(1) 17 重要表現(2) 18 A は…だ	
3 学期	1	共通テスト 直前演習	16	実践演習に取り組む。	・受験に向けて実践力を養う。
	2	国立 2 次 直前演習			
	3				